

ほけんだより



1/22 (金) は3Dスコリオです

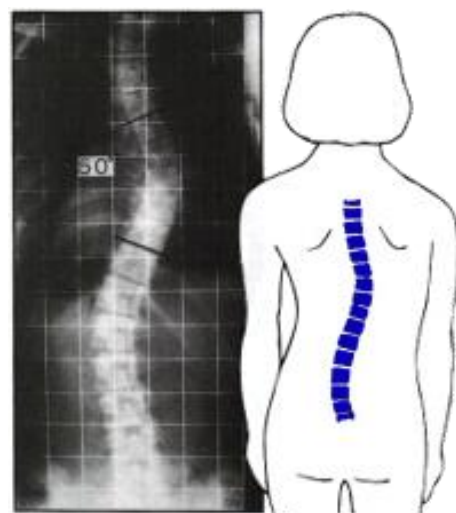
香取市立東大戸小学校
養護教諭

3Dスコリオ検査では、何がわかるの？

この検査では、背骨の検査をします。脊柱側弯症という、背骨が曲がってしまう病気になっていないかどうかを調べます。脊柱側弯症は、小学校高学年から中学生に多く、その時期に進行する病気です。そのため、早く発見して治療を受けることが大切です。

この検査で、精密検査の必要がある場合は2月中旬までに個別にお知らせし、2次検査となります。2次検査は2月に予定されています。

精密検査の必要ない場合は、特にお知らせいたしません。



検査時の服装

- ・体操服（上下）、青ジャージも可
- ・靴下は履いたままでよい、マスクを着用する

この撮影台にまっすぐ立って写真を撮り、コンピュータで背骨のわん曲があるかどうかを判定します。

- ・上半身は、保健室に来てから脱ぎます
 - ・下半身は、下着1枚と青ジャージ1枚のみ。
- ※右の検査機材に乗って写真を撮る際に、下半身の洋服を尾てい骨まで下げます。

新型コロナウイルス感染症対応

- ・検査会場入室前のアルコール消毒を実施します。
- ・検査会場には、5人程度の児童のみ入室し、密にならないようにします。
- ・撮影台などの検査器具は、検査機関が消毒します。
- ・検査技師さんや看護師さんの体温チェックを養護教諭が実施します。

昨年度まで体育館で行っていましたが、今年度から保健室で行います。保健室の壁に、検査機器を設置していきます。検査機関：ちば県民予防財団

